



TITLE:

京大広報 No. 155

AUTHOR(S):

京都大学広報委員会

CITATION:

京都大学広報委員会. 京大広報 No. 155. 京大広報 1978, 155: 739-742

ISSUE DATE:

1978-03-15

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/209534>

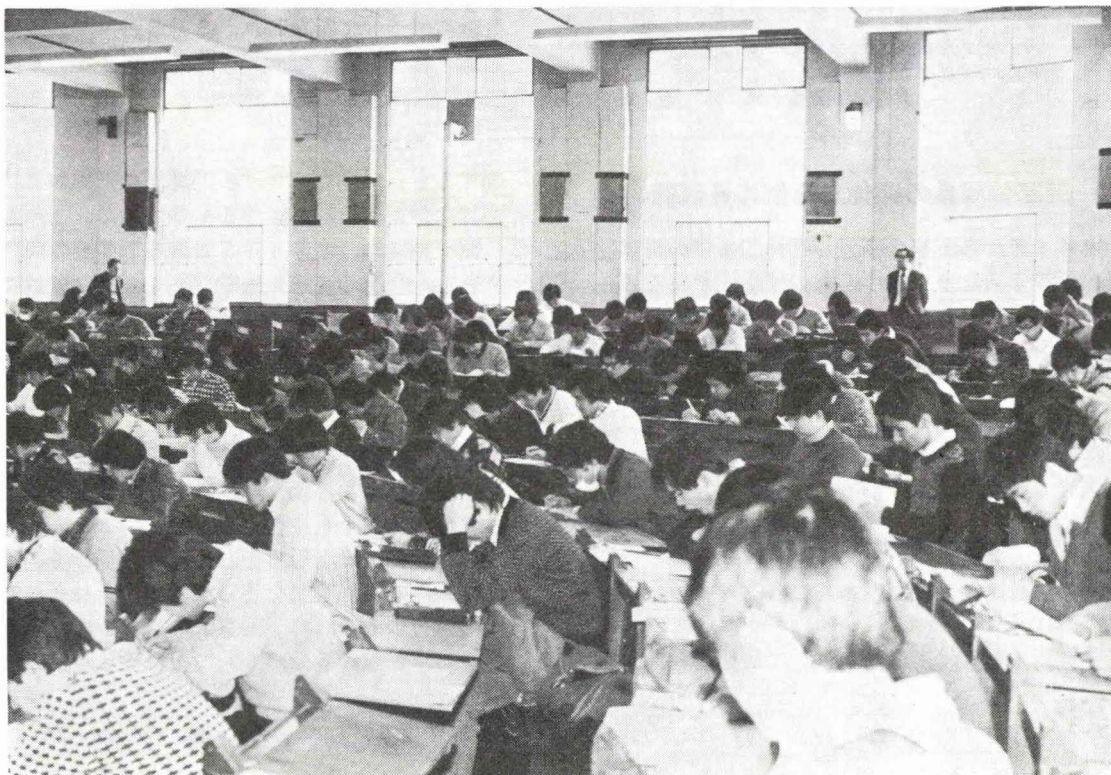
RIGHT:

ファイル中には未許諾による非表示部あり.

京大広報

No. 155

京都大学広報委員会



入学試験開始・試験問題と取り組む受験生——3月3日午前9時——

目 次

入学試験の実施にあたってとられた措置と経過.....	2	白浜海の家開設.....	3
国家公務員の週休二日制の再試行.....	2	日 誌.....	3
医療技術短期大学部の入学試験.....	3	＜随 想＞	
		いわゆる天皇事件	
		名誉教授 田 中 周 友.....	4

＜大学の動き＞

入学試験の実施にあたって
とられた措置と経過

さる3月3日から5日までの3日間にわたり行なわれた入学試験の実施にあたってとられた措置および経過は、以下のとおりである。

1. 3月2日、入学試験の実施のため、総長は次の掲示を出した。

(掲示第1号)

3月3日から5日までの間、入学試験実施のため、とくに学内における次の行為を禁じます。

1. 集会を開くこと。
2. マイクを用いて静穏を害すること。
3. デモを行うこと。
4. その他入学試験を妨害する一切の行為。

昭和53年3月2日

京都大学総長 岡 本 道 雄

(掲示第2号)

入学試験を円滑に実施するため、3月3日(金)から3月5日(日)午後1時までの間、本学関係者並びに受験生以外の方の入構を禁止します。

各位の御理解と御協力をお願いします。

昭和53年3月2日

京都大学総長 岡 本 道 雄

2. 入学試験実施期間中、本部構内東門および教養部構内東南門の閉鎖ならびに本部、教養部、医学部、薬学部構内に入出する車両の入構制限等の措置がとられた。(詳細は、1978.2.28 付け京大広報号外参照)
3. 3月3日(金)から始まった入学試験は、昨年と同様、国語、数学、外国語、理科、社会の5教科について行なわれ、3月5日(日)予定どおり終了した。なお、合格者の発表は、3月18日(土)に学部ごとに行なわれる予定である。

国家公務員の週休二日制の再試行

本年4月から国家公務員の週休二日制が再試行されることとなり、本学においても、きたる4月1日から実施されます。

昭和53年1月、人事院総裁から内閣官房長官あて再度の試行について要望があり、さる2月10日の「関係閣僚懇談会」で検討の結果、再度の試行を実施することが決定されました。

文部省はこの決定に沿って、具体的方法を人事院と協議し、本年4月1日から試行することにしました。

その試行基準の内容はおおむね次のようなものです。

- 1 試行の目的は、職員について週休二日制を実

別 表

試 行 期 間		
53.4.1～53.7.22	53.7.29～53.11.18	53.11.25～54.3.23
文 学 部	教 育 学 部	法 学 部
工 学 部	理 学 部	経 済 学 部
人文科学研究所	医 学 部	農 学 部
木材研究所	薬 学 部	農学部附属演習林
基礎物理学研究所	農学部附属農場	教 養 部
数理解析研究所	食糧科学研究所	化 学 研 究 所
放射性同位元素総合センター	防 災 研 究 所	原子エネルギー研究所
大型計算機センター	ウイルス研究所	経 済 研 究 所
体育指導センター	原子炉実験所	霊長類研究所
学 生 部	ヘリオトロン核融合研究センター	環境保全センター
庶 務 部	東南アジア研究センター	放射線生物研究センター
	保健管理センター	図 書 館
	保健診療所	施 設 部
	経 理 部	医療技術短期大学部

試 行 期 間
53.11.25～54.2.23
医学部附属病院
医 学 部 (臨床系教官)
結核胸部疾患研究所

間内の毎週土曜日におおむね4分の1の者について行なう。

京都大学においては、授業等の上に変更を加えることなく、また公務の運営に支障をきたすことなく、この試行計画を実施することにしました。

部局別の試行期間は別表のとおりです。その期間内に原則として4週間に一度の割合で4回(医学部附属病院、医学部臨床系教官、および結核胸部

疾患研究所については3回)、土曜日の職務専念義務が免除されます。各自がどの土曜日に該当するかは、あらかじめ部局長から各職員に通知され、本人が確認することになっています。

ただし、土曜日に授業のある教官、関係職員、交替制勤務の職員等には特に土曜日以外の日、あるいは時間を代替できるよう配慮されています。

本学では、3月7日の拡大部局長会議で試行の実施が了承されています。(庶務部)



<部局の動き>

医療技術短期大学部の入学試験

医療技術短期大学部では、さる3月9日(木)、10日(金)の両日にわたって昭和53年度の入学試

験を実施し、予定どおり終了した。

実施状況は下表のとおりである。

なお、合格者の発表は、3月22日(水)午後行なう予定である。(医療技術短期大学部)

学 科・専攻科	募集人員	受験者数	倍 率	試 験 期 日	教 科	試 験 場
看 護 学 科 (3 年 制)	80	153	1.9	3月9日(木)	数学, 外国語, 国語	京 都 予 備 校
				" 10日(金)	理科	
衛生技術学科 (3 年 制)	40	758	19.0	3月9日(木)	数学, 外国語, 国語	京 都 予 備 校 京都大学薬学部 (記 念 講 堂)
				" 10日(金)	理科	
専攻科助産学 特別専攻(1年制)	20	41	2.1	3月9日(木)	看護学	京 都 予 備 校
				" 10日(金)	外国語	

白浜海の家の開設

このたび、白浜海の家を下記のとおり開設しますので、本学の学生および教職員はふるって利用してください。この海の家は、三段壁をはじめ千畳敷、円月島など風光明媚な南紀白浜にあり、海にも近く、夏には海水浴に最適のところです。

なお、建物は木造平家建(居室は、和室で3室)で、収容定員は35名です。

記

1. 名 称 京都大学白^{にしなろ}浜海の家
2. 所 在 地 和歌山県西牟婁郡白浜町
京都大学理学部附属瀬戸臨海実験
所構内
(交通機関) 国鉄紀勢線「白浜駅」下車, 明

光バス「明光バス本社前」行に
乗車、終点で「臨海」行バスに
乗換えて、「臨海」下車

3. 開設期間 4月1日(土)から9月10日(日)
まで
4. 申 込 み 体育会事務室(西部構内総合体育
館内)
5. 所要経費 1人1泊使用料50円, ほかに食費
等実費程度
6. 備 考 海の家のある理学部附属瀬戸臨海
実験所構内には、500種以上の海
の生物を集めた水族館があり、一
般にも公開しています。

なお、詳細は体育会事務室(電話学内2574)に
照会してください。(学生部)

日 誌

(1978年2月1日～2月28日)

- 2月4日 総長、同学会への説明会に出席
- 5日 アメリカ合衆国ウイコンシン大学医学部教
授 Clinton N. Woolsey 氏来学
- 13日 連合王国ロンドン大学教育学部教授
Brian Holmes 氏教育学部を訪問
- 14日 安全委員会
- 15日 国際交流委員会
- 16日 パキスタン国ユネスコ人事局任用管理部長
Naseem Beg 氏来学

- 2月17日 環境保全委員会
- 21日 評議会
- " 安全委員会
- " 総長、職員組合と交渉
- " 原子エネルギー研究所特別講演会
- 22日 総長、大学院生協議会と会見
- 24日 放射性同位元素等管理委員会
- 27日 大韓民国科学財団副理事長、西江大学校副総
長 崔 相業氏ほか5名来学

